

# コンクールの概要

平成25年7月から、県下各学校、市町村等にコンクールの案内を行い、9月6日までの募集期間に93作品の応募がありました。環境問題、人口問題、農業、福祉に関するものなどいろいろなテーマの作品が集まり、皆さんの関心が多方面にわたっていることがうかがわれました。

これらの作品は9月13日の審査会で審査され、その結果、第1部からパソコン統計グラフの部まであわせて特別賞13点、入選33点、佳作15点が選ばれました。さらに19点が第61回統計グラフ全国コンクールに出品され、入選1点が選ばれました。

各部の概要は、次のとおりです。

## 第1部

小学校1年生及び2年生の児童を対象とする第1部には、10点の応募があり、特別賞3点、入選6点、佳作1点が選ばれました。

## 第4部

中学生を対象とする第4部には、6点の応募があり、特別賞1点、入選4点が選ばれました。

## 第2部

小学校3年生及び4年生の児童を対象とする第2部には、13点の応募があり、特別賞2点、入選6点、佳作3点が選ばれました。

## 第5部

高等学校以上の生徒・学生及び一般を対象とする第5部には、10点の応募があり、特別賞2点、入選2点、佳作1点が選ばれました。

## 第3部

小学校5年生及び6年生の児童を対象とする第3部には、22点の応募があり、特別賞3点、入選7点、佳作5点が選ばれました。

## パソコン統計グラフの部

パソコン統計グラフの部には、32点の応募があり、特別賞2点、入選8点、佳作5点が選ばれ、うち1点は全国コンクール入選に選ばれました。

# 統計グラフコンクール入賞状況

区分（応募資格）	応募数	特別賞	入選	佳作	全国出品
第1部（小学校1年生及び2年生の児童）	10	3	6	1	3
第2部（小学校3年生及び4年生の児童）	13	2	6	3	3
第3部（小学校5年生及び6年生の児童）	22	3	7	5	3
第4部（中学校の生徒）	6	1	4	0	3
第5部（高等学校以上の生徒・学生及び一般）	10	2	2	1	2
パソコン統計グラフの部（小学校の児童以上）	32	2	8	5	5
合 計	93	13	33	15	19

## 審査員（敬称略）

■ 画家

本村 徹郎

■ 熊本農林統計協会事務局長

椎葉 和男

■ 熊本県教育庁義務教育課指導主事

渕上 一博

■ 熊本県統計協会事務局長

池田 正人